



目次

- 市税などの納付 口座振替のご利用を(2面)
- みんなの健康(3面)
- 平成30年度当初予算(4・5面)
- ざまインフォメーション(6・7面)
- 公民館まつり出展作品募集(8面)



市役所で開花した友好交流
都市須賀川市のポタン

※写真は昨年のものです。

座間市緑化祭り

市と緑化祭り実行委員会では、緑があふれる明るく住みよいまちづくりの推進を目的として、緑と触れ合うさまざまなイベントを用意した「座間市緑化祭り」を開催します。

担当 緑化祭り実行委員会事務局(公園緑政課内) ☎046(252)7221 ☎046(255)3550



4月29日(日)

午前9時30分～午後2時30分

かにが沢公園

イベント

- パレード
- マーチングバンド
- 吹奏楽演奏
- ダンスショー
- 生け花体験
- 自然観察会
- 緑の相談室
- 植木市
- ポット苗販売
- 模擬店
- JリーグチームSC相模原PRステージ
- 他

ポット苗

一輪車の
ステージ

生け花体験

マーチング
バンド

ダンスショー

4・5月はチャレンジデー強化月間

担当 スポーツ課
☎046(252)8177 ☎046(255)3550

5月30日(水)に開催するチャレンジデーに向けて、日頃から15分以上の運動をする習慣をつけましょう。



希望者への「広報ざま」の戸別配布を実施中
※新聞を購読されている方には、新聞に折り込まれます。

○新規のお申し込み 申込専用電話 ☎046(252)8684 (市政戦略課)
○届かない場合 (株)神奈川新聞総合サービス ☎0120(111)429 (無料)



大豆油インクを使用しています

口座振替の利用できる市税など

	4月末日	5月末日	6月末日	7月末日	8月末日	9月末日	10月末日	11月末日	12月25日	1月末日	2月末日	3月末日	担当
固定資産税・都市計画税	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期			収納課 ☎046(252)8021 ☎046(255)3550
市・県民税(普通徴収)		1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期		国保年金課 ☎046(252)7003 ☎046(252)7043
軽自動車税	全期												建築住宅課 ☎046(252)7032 ☎046(255)3550
国民健康保険税		1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期		介護保険課 ☎046(252)7719 ☎046(252)8238
市営住宅使用料	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月★	1月	2月	3月	子ども育成課 ☎046(252)7969 ☎046(255)5080
介護保険料		1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期		保育課 ☎046(252)7202 ☎046(255)5080
児童ホーム手数料(児童ホーム保育料)	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期★	10期	11期	12期	医療課 ☎046(252)7213 ☎046(252)7043
保育所保護者負担金(保育園保育料)	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期★	10期	11期	12期	
後期高齢者医療保険料			1期	2期	3期	4期	5期	6期★	7期	8期	9期		

※振替日が金融機関の休業日に当たる場合は翌営業日です。★印の納期限は取扱金融機関の1月最初の営業日です。

市税などの納付
口座振替のご利用を

担当
収納課
☎046(252)8021
☎046(255)3550

市税などの納付には、納め忘れや金融機関などに行き手間のない口座振替をご利用ください。

詳しくは、左表の担当へお問い合わせください。

○**申込方法** 市内にある以下

下の取扱金融機関などで配布する「座間市口座振替申込用紙」に必要事項を記入し、取扱金融機関へ預(貯)金通帳と通帳印を持参

※毎月10日までに申し込

○**と き** 5月26日(土) 午前9時30分～午後4時

※相談は約45分で時間予約制(申込順)。

○**と ころ** 青少年センター3階 3-1会議室

○**持ち物** 受付後に市から送付された書類、確認申請などの図面(略図可)、建物状況が分かる写真など

○**申込方法** 4月16日(月)～5月7日(月)に電話、ファクスまたは直接担当へ

木造住宅無料耐震相談会

昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅を対象に、県建築士事務所協会による無料耐震相談会を開催します。なお、市では、耐震診断に関する電話や訪問などによる個別勧誘を行っていません。

○**と き** 5月26日(土) 午前9時30分～午後4時

※相談は約45分で時間予約制(申込順)。

○**と ころ** 青少年センター3階 3-1会議室

○**持ち物** 受付後に市から送付された書類、確認申請などの図面(略図可)、建物状況が分かる写真など

○**申込方法** 4月16日(月)～5月7日(月)に電話、ファクスまたは直接担当へ

むと、翌月の納期限から振替開始となります。翌々月以降の開始を希望する場合は、申込用紙「振替開始納期限」の欄に希望納期限を記入してください。

取扱金融機関など

横濱銀行、みずほ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、三井住友信託銀行、スルガ銀行、三菱UFJ信託銀行、三井住友信託銀行、神奈川銀行、静岡中央銀行、八千代銀行(きらぼし銀行)、横浜信用金庫、平塚信用金庫、城南信用金庫、さがみ農業協同組合、中央労働金庫、ゆうちょ銀行、郵便局

銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行、静岡銀行、スルガ銀行、三菱UFJ信託銀行、三井住友信託銀行、神奈川銀行、静岡中央銀行、八千代銀行(きらぼし銀行)、横浜信用金庫、平塚信用金庫、城南信用金庫、さがみ農業協同組合、中央労働金庫、ゆうちょ銀行、郵便局

沿道建築物耐震診断事業 補助制度

担当 建築住宅課
☎046(252)7396
☎046(255)3550

県指定道路の沿道で、昭和56年5月31日以前に建築された一定の高さを超える建築物を対象に、耐震診断に要する費用の一部を補助します。

詳しくは、担当へお問い合わせください。

○**補助対象路線** 国道24号、県道42・46・51号(一部を除く)

○**補助金額** 耐震診断に要する費用などの3分の2以内(上限200万円)

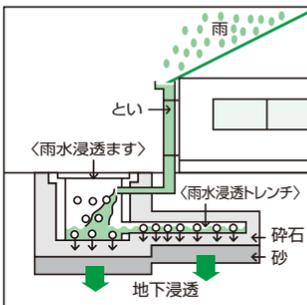
雨水浸透施設などの設置助成

担当 環境政策課
☎046(252)8214
☎046(257)7743

市の地下水・湧水を保全するため、次の通り、雨水浸透施設等設置費用の一部を助成しています。

詳しくは、担当へお問い合わせください。

○**助成額** ▼雨水浸透ます(2基以上設置する場合)
Ⅱ1基当たり1万2500円(上限4基。重点的涵養推進区域は1基1万7千円) ▼雨水浸透トレンチⅡ1メートル当たり6500円(上限20メートル。1メートル未満切り捨て) ▼浸透性アスファルト舗装(100平方メートル以上の駐車場)Ⅱ1平方メートル当たり5000円(上限500平方メートル)



電気自動車購入などの補助制度

担当 環境政策課
☎046(252)7675
☎046(257)7743

走行中に二酸化炭素や窒素酸化物を排出しない電気自動車の普及促進を目的として、次の通り補助金を交付します(件数上限有り)。

詳しくは、担当へお問い合わせください。

○**対 象** 市内に1年以上在住するまたは事業所などを有する、市税の滞納がない方

○**補助金額** ▼電気自動車(1台) Ⅱ15万円 ▼住宅用給電システム(1台)

Ⅱ購入費の2分の1(上限25万円)

Ⅱ購入費の2分の1(上限25万円)

平成30年度 相互提案型協働事業

担当 市民協働課
☎046(252)7966
☎046(255)3550

市では、住みよいまちづくりを進めるために、市民活動団体と協働して地域課題の解決に取り組んでおり、次の2事業を平成30年度の相互提案型協働事業に決定しました。

○**担 当** ぎ街づくり委員会

○**担 当** 公園緑政課

○**多国籍親子支援事業**

○**事業概要** 国際交流サロンや季節ごとのイベントを開催

○**団 体** アクティヴ・マ

○**担 当** 渉外課

赤い向日葵プロジェクト市道14号線東原緑地帯事業

○**事業概要** 赤いヒマワリ(ルビーエクリプス)を利用した緑地帯の植栽

○**団 体** さがみ野やすら

赤い向日葵プロジェクト市道14号線東原緑地帯事業

○**事業概要** 赤いヒマワリ(ルビーエクリプス)を利用した緑地帯の植栽

○**団 体** さがみ野やすら





みんなの健康



市マスコット
キャラクター
「ざまりん」

座間市24時間健康電話相談

☎0120(867)860 (通話料無料)
※つながらない場合は☎03(5524)8500へ、
聴覚障がい者は専用ファクス☎03(3562)8435へ
(通話・通信料発着者負担)。
担当 医療課 ☎046(252)7295 ☎046(252)7043

担当 健康づくり課 ☎046(252)7225 ☎046(255)3550

BCG接種

とき = 4月16日(月)・26日(木) 午後1時15分
～2時15分受け付け(時間厳守) ところ = 市民
健康センター 対象 = 平成29年10月生まれ(対象
者に個別通知)と対象月に受けられなかった1歳
未満児

ハローベビークラス(母親父親教室)

とき = 5月①12日②19日③26日④6月2日 日
も土曜日午前9時30分～11時30分(④は午前11時
45分まで) ところ = 市民健康センター 内容 =
①妊娠中に知っておきたいこと、歯のケア②体重
管理のこつ、骨とカルシウム③出産のイメージを
つけよう④赤ちゃんの沐浴、妊婦疑似体験 対象
= 初産で妊娠18～35週の方と夫 受講料 = 300円
(テキスト代) 申込方法 = 5月11日(金)まで
に電話で担当へ

を保健師や助産師と語り合う 対象 = 2,500グラム
未満で生まれた乳児、双子以上の多胎児(いずれ
も1歳くらいまで)とその家族 持ち物 = 母子健
康手帳、バスタオル、子どもに必要なもの(おむ
つ、ミルクなど) 申込方法 = 電話で担当へ

赤ちゃん教室

とき = 5月21日(月) 午前10時～11時30分(受け
付けは午前9時30分～9時50分) ところ = 市民
健康センター 内容 = 離乳食の作り方・すすめ方、
子どもの発達や予防接種 対象 = おおむね5～6
カ月児とその保護者 定員 =
20人(申込順) 持ち物 = 母
子健康手帳、ティースプーン
申込方法 = 電話で担当へ



デング熱・ジカ熱の予防

頭痛や発熱を引き起こす、デング熱やジカ
ウイルス感染症(ジカ熱)は、市内にも多く
生息するヒトスジシマカなどの蚊を媒介して
発症します。ジカウイルスは母体から胎児へ
の垂直感染を起こすことがあり、先天性障害
を起こす可能性があるといわれています。

蚊が多くいる場所で活動する際は、肌の露
出を控え、虫よけ剤を使用するなど、蚊に刺
されないようにしましょう。

また、蚊の発生源となる小さな水たまりな
どを作らないようにしましょう。

担当 健康づくり課
☎046(252)7225 ☎046(255)3550

施設検診受診確認票

がん検診など、受診可能な検診が確認でき、
受診の際に使用する「施設検診受診確認票」
を5月中～下旬に対象者へ送付します。

75歳以上の方は、「後期高齢者健康診査の
健康診査票と受診券」に同封して送付します。

担当 健康づくり課
☎046(252)7225 ☎046(255)3550

認知機能・体力測定会

介護予防と健康状態の確認を目的として、
脳の健康度や体力測定などを行う「認知機能・
体力測定会」を行います。

動きやすい服装でご参加ください。

○とき 5月10日・17日いずれも木曜日①
午前10時～正午②午後2時～4時、5月14
日・21日いずれも月曜日③午前10時～正午
④午後2時～4時

○ところ ①相模が丘コミュニティセンター
②東原コミュニティセンター③④市民健康
センター

○対象 65歳以上の市内在住者
※物忘れが気になる方にお勧めします。

○定員 30人(多数抽選)

○参加費 無料

○申込方法 4月27日(金)までに希望の日
時(①～④)を電話、ファクスまたは直接
担当へ

担当 介護保険課
☎046(252)7084 ☎046(252)8238

メタボリックシンドローム予防教室 ストップメタボ

健康運動指導士がメ
タボリックシンドロ
ーム(内臓脂肪型肥満)
に関する講義、ウォー
キングの基本や基礎体
力をつける体操の紹介などを行います。

運動しやすい服装でご参加ください。
○とき 5月17日(木)、6月25日(月)
いずれも午前9時30分～11時30分(受け付
けは午前9時20分まで)

○ところ 市民健康センター 多目的ホール

○対象 両日参加できる74歳以下の方

○定員 30人(申込順)

○申込方法 5月15日(火)までに電話、フ
ァクスまたは直接担当へ

※ファクスの場合はファクス番号を明記し
てください。

担当 健康づくり課
☎046(252)7225 ☎046(255)3550



無くそう「食品ロス」

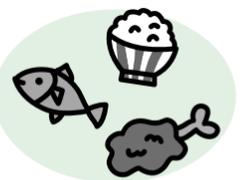
まだ食べられるにも
かかわらず捨てられて
いる食品を「食品ロス」
といいます。

世界では、栄養不足
が原因で5歳になる前に命を落とす子どもが
年間500万人いる中、食品生産量の3分の1
に当たる約13億トンが毎年破棄されており、
大きな問題となっています。

日本では、世界の食料援助量の2倍に当た
る500～800万トンの食品ロスが毎年発生して
いると推計されています。

「不必要な食材の購入を控え、外食では食
べ切れる分だけ注文する」「賞味期限と消費
期限の違いを理解する」「食材の破棄する部
分を減らすように工夫する」など、一人一人
が食品ロスを無くす意識を持ちましょう。

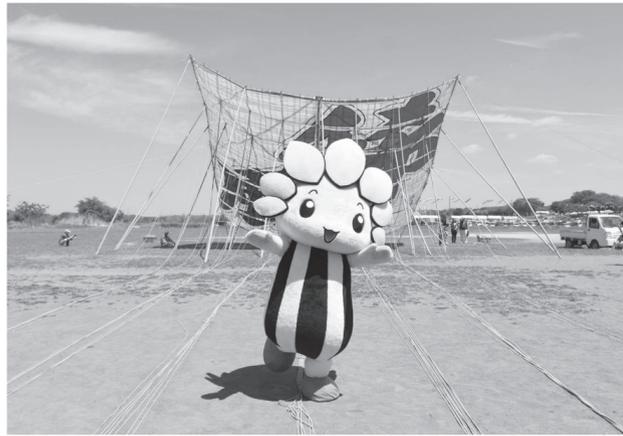
担当 資源対策課
☎046(252)7985 ☎046(252)7616



平成30年度 当初予算総額 720億3,350万3千円

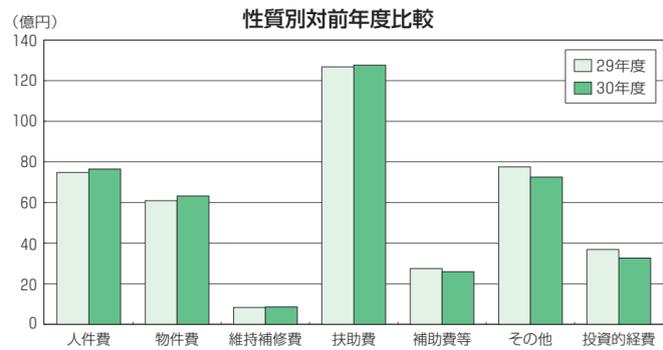
平成30年度当初予算が、3月の市議会定例会で可決されました。一般会計の予算額は407億2,604万円で、前年度比1.3パーセント、5億4,272万2千円の減となりました。また、一般会計と三つの特別会計、二つの公営企業会計を加えた市の予算総額は720億3,350万3千円で、前年度比3.9パーセント、29億2,321万6千円の減となっています。

担当 財政課 ☎046(252)8404 ☎046(255)3550

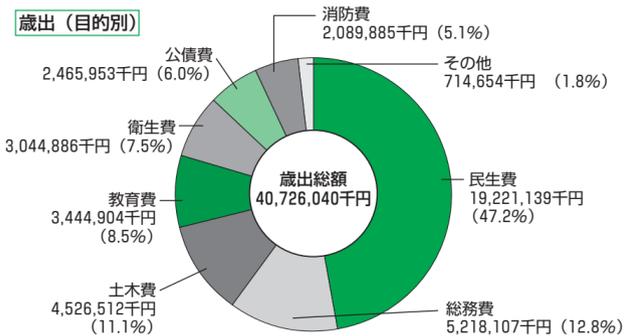
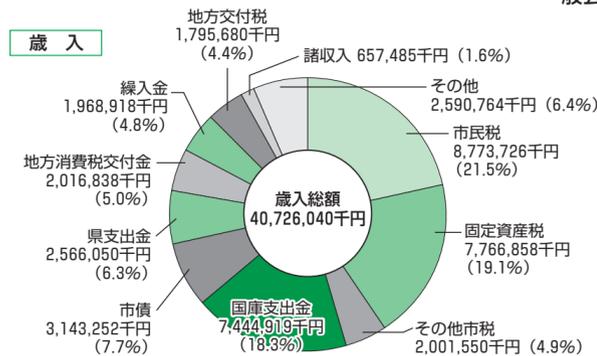


平成30年度会計別予算 (単位：千円)

区分	平成30年度	平成29年度	前年度予算との比較(伸び率)
一般会計	40,726,040	41,268,762	-542,722 (-1.3%)
特別会計			
国民健康保険事業	13,417,936	16,061,068	-2,643,132 (-16.5%)
介護保険事業	8,437,273	8,408,323	+28,950 (+0.3%)
後期高齢者医療保険事業	1,443,569	1,410,183	+33,386 (+2.4%)
小計	23,298,778	25,879,574	-2,580,796 (-10.0%)
公営企業会計			
水道事業	3,532,044	3,318,473	+213,571 (+6.4%)
公共下水道事業	4,476,641	4,489,910	-13,269 (-0.3%)
小計	8,008,685	7,808,383	+200,302 (+2.6%)
合計	72,033,503	74,956,719	-2,923,216 (-3.9%)



一般会計歳入歳出構成図



市民一人当たりの年間支出 (カッコ内は対前年度増減額)

歳出合計312,108円

民生費	総務費	土木費	教育費
147,303円 (-2,424円)	39,990円 (+1,745円)	34,689円 (+6,910円)	26,400円 (+138円)
高齢者や障がい者への生活支援、保育所の運営など福祉のために	住民登録、選挙、交通安全対策、環境対策などに	道路、河川、公園などの整備のために	小・中学校での教育、生涯学習などに
衛生費	公債費	消防費	その他
23,335円 (-1,787円)	18,898円 (-1,157円)	16,016円 (-8,564円)	5,477円 (+134円)
ごみ処理や市民の健康の維持・増進などに必要な事業のために	市の借金の元金と利子を支払うために	消防、救急活動、防災など市民の安全を守るために	農業、商・工業の振興、議会運営などに

●用語解説

歳入

市 税	市民税や固定資産税などの市に納められる税金
国庫支出金	国から交付される補助金や負担金など
市 債	公共施設の整備などをすときに借りる市の借金
県 支 出 金	県から交付される補助金や負担金など
地方消費税交付金	県に納められた地方消費税の2分の1に相当する額を、市町村の人口および従業員数で案分して、各市町村に交付されるお金
繰入金	積み立てられた基金などから引き出すお金
地方交付税	国税として納められた後、地方公共団体の財政需要により配分される税金
諸収入	他の歳入科目に含まれない収入で、延滞金、雑入など
その他	使用料、手数料など

歳出 (性質別)

人 件 費	市職員給与、市議会議員報酬などの経費
物 件 費	臨時職員賃金、業務委託料などの経費
維持補修費	公共施設などの効用を保全するための経費
扶助費	生活保護、児童手当、医療扶助などに支出される経費
補助費等	負担金、補助金、交付金などの経費
その他	公債費や繰入金などの経費
投資的経費	道路の整備や公共施設建設などのための経費

※歳出(目的別)の用語説明は、左記の「市民一人当たりの年間支出」を参照してください。

9つの将来目標と主な施策

目指すまちの姿「ともに織りなす 活力と個性 きらめくまち」の実現のため、「9つの将来目標」を立て、より効率的で質の高い行政サービスの提供ができるよう、目標に沿って次の通り事業を展開します。

1 笑顔あふれる 健やかなまち

- (新規)母子健康包括支援事業 2,009万円
妊産婦、乳幼児の総合的な支援窓口である「子育て世代包括支援センター(ネウボラざまりん)」を設置する。従来からの妊婦健診、乳幼児健診、相談事業に加え、産婦健診、産後ケア事業など、乳幼児の健全な育成と母親の育児不安の解消を図るために。
☆財源内訳 国庫支出金 757万円
県支出金 288万円
一般財源 964万円
- (拡充)小児医療費助成事業 4億5,073万円
事業の対象者を小学校6年生修了から中学校3年生修了までへと拡大するために。
☆財源内訳 県支出金 6,655万円
一般財源 3億8,418万円

2 支え合い 思いやりに満ちた やすらぎのまち

- (拡充)地域少子化対策推進事業 1,333万円
妊産婦および乳幼児とその保護者に対して、妊娠・出産・育児に関する各種サービスの提供や助言、指導、情報提供などを包括的に実施し、妊娠期から子育て期にわたって継続的にサポートする「子育て世代包括支援センター(ネウボラざまりん)」を設置し、子どもに関する各種相談のワンストップ窓口の機能を備えるために。
☆財源内訳 一般財源 1,333万円
- (拡充)意思疎通支援事業 631万円
平成30年4月から、聴覚障がいおよび音声・言語機能障がいの方の相談・手続きにおける意思疎通を容易にし、障がい福祉課の窓口、庁内の手話通訳および手話奉仕員の派遣コーディネーターを行う専任手話通訳者を配置するために。
☆財源内訳 国庫支出金 315万円
県支出金 158万円
一般財源 158万円
- (拡充)生活困窮者自立支援事業 4,349万円
任意事業の「子どもの学習支援事業」について、新たに「学習支援の場づくり」を行うために。
☆財源内訳 国庫支出金 2,758万円
一般財源 1,591万円
- (新規)放課後児童健全育成事業補助事業 1,054万円
児童ホームの待機児童対策として、民間事業者を活用し、放課後児童健全育成事業の届出事業者に対して、運営費などの補助を実施するために。
☆財源内訳 国庫支出金 351万円
県支出金 351万円
一般財源 352万円

- (拡充)児童ホーム管理運営事業 1億4,867万円
保護者からの要望が多い延長保育を、平成30年9月に実施するために。
☆財源内訳 分担金及び負担金 30万円
使用料及び手数料 4,407万円
国庫支出金 2,586万円
県支出金 2,586万円
一般財源 5,258万円

- (継続)民間保育所助成事業 3億3,627万円
平成30年4月に認可保育施設「スマイルワールド保育園」と「マジオたんぼ保育園 相武台」の開設に伴い、保育所の運営を支援するために。
☆財源内訳 分担金及び負担金 10万円
国庫支出金 4,104万円
県支出金 7,799万円
一般財源 2億1,714万円

- (継続)民間保育所整備助成事業 2億6,607万円
安心・安全な保育環境整備のため、「いその保育園」と「座間保育園」の施設修繕、「(仮称)入谷保育園」の平成31年4月新規開設に向けた施設整備、並びに、「栗の実保育園」の建て替えに伴う定員増の支援、県・県の補助金を活用し、「(仮称)ZCⅢ新設保育園」を再開発ビルの4階に新規開設に向けた施設を整備するために。
☆財源内訳 国庫支出金 1億8,089万円
県支出金 5,238万円
一般財源 3,280万円

3 共に考え 共に歩む 安心のまち

- (継続)総合防災備蓄倉庫等整備事業 2億1,566万円
旧消防庁舎の鉄筋コンクリート造の庁舎を総合防災備蓄倉庫に改装し、資産の有効活用を図るために。
☆財源内訳 市債 1億2,810万円
一般財源 8,756万円
- (継続)国際交流事業 558万円
姉妹都市である米国テネシー州スマーナ市の中・高校生を、受け入れる年であり、スマーナ市とのより強い絆を紡ぎ、国際親善大使との交流を実施するために。
☆財源内訳 繰入金 386万円
一般財源 172万円

4 のびやかに 豊かな心 はぐくむまち

- (継続)小学校施設整備事業 6,389万円
施設の高齢化などに対応するため、中原小学校校舎外壁および屋上防水改修工事設計委託、立野台小学校家庭科室改修工事、ひばりが丘小学校1号棟給水管改修工事などを実施するために。
☆財源内訳 一般財源 6,389万円

- (継続)学校図書館司書配置事業 1,915万円
確かな学力を育てるとともに、学校図書館を活用した探究学習や読書活動を通して豊かな人間性を培い、学校図書館司書を非常勤職員として配置するために。
☆財源内訳 一般財源 1,915万円
- (新規)座間の大風映像記録作成事業 100万円
座間の大風揚げの伝統を後世に継承するため、大風作成や大風まつりなどの様子を取めた映像記録を作成するために。
☆財源内訳 一般財源 100万円
- (新規)(仮称)「高座海軍工廠と芹沢の地下壕」紹介案内板設置事業 115万円
芹沢公園内の高座海軍工廠に関わる「芹沢の地下壕」について、歴史遺産として市民をはじめ、来園者に紹介する案内板を設置するために。
☆財源内訳 一般財源 115万円
- (新規)移動図書館車更新事業 999万円
移動図書館車を更新するために。
☆財源内訳 一般財源 999万円

5 暮らし快適 魅力あるまち

- (継続)小田急相模原駅前西地区市街地再開発事業 7億2,428万円
平成31年度当初の開設に向け、本体事業の補助金に加え、「子育て支援施設」と「市民交流施設」の床購入費と内装工事費として。
☆財源内訳 国庫支出金 1億6,504万円
市債 460万円
一般財源 5億5,464万円
- (新規)住居表示整備事業 3,001万円
住居表示審議会の答申に基づき、入谷地区において平成30年度は小田急線より東側の住居表示を実施するために。
☆財源内訳 使用料及び手数料 6万円
一般財源 2,995万円
- (新規)仲よし小道再生整備事業 5,524万円
市道13号線の東原の「ろうきん前」交差点から、国道246号大和・厚木バイパス交差点までの道路西側の桜並木を5カ年で再生整備するために。
☆財源内訳 国庫支出金 2,335万円
市債 2,100万円
一般財源 1,089万円
- (継続)キャンプ座間返還地公園、広場、緑地等整備事業 1億3,235万円
キャンプ座間返還地に整備する公園の土地購入費として。
☆財源内訳 国庫支出金 6,641万円
市債 5,760万円
一般財源 834万円
- (継続)北部地区総合交通対策事業 9,693万円
市道5号線改良に向けた用地取得や歩道設置工事を実施するために。
☆財源内訳 国庫支出金 193万円
市債 6,740万円
一般財源 2,760万円
- (継続)南東部地区総合交通対策事業 4億3,610万円
戦略プロジェクト事業として、引き続き市道38号線道路改良に向けた用地取得と改良工事を実施するとともに、小松原、相模が丘地区周辺の交通環境改善を図るために。
☆財源内訳 国庫支出金 2,723万円
市債 3億6,250万円
一般財源 4,637万円

6 きよらかな水 大切に守るまち

- (継続)ひばりが丘地区雨水排水対策事業 6,724万円
ひばりが丘地区雨水排水対策工事(遊水池本体工事)を実施するために。
☆財源内訳 市債 5,040万円
一般財源 1,684万円

7 地球にやさしい 活力あるまち

- (継続)地下水総合調査事業 612万円
平成29年度から5カ年をかけ、地下水総合調査および三次元水循環解析モデルの更新を行い、地下水・湧水の保全に有効な対策や施策に反映させるために。
☆財源内訳 県支出金 612万円
- (継続)ひまわりまつり補助事業 834万円
毎年多くの来場者で賑わう「ひまわりまつり」について、市の認知度向上を目指すとともにシティブロモーションの推進を図り、より一層効果的な事業展開のために。
☆財源内訳 一般財源 834万円
- (継続)農業生産基盤整備事業 2,773万円
農作業の効率化と生産性の向上に資するため、農業振興地域内の市道や農業用排水路などの生産基盤の整備・改修を行うために。
☆財源内訳 県支出金 413万円
市債 860万円
一般財源 1,500万円

8 未来志向 柔軟な発想 確かな行政経営

- (継続)ファシリティマネジメント推進事業 408万円
公共施設再整備計画については、平成29年度から具体的な計画の作成のために。
☆財源内訳 一般財源 408万円

9 市民起点 的確な判断と行動 信頼される行政運営

- 計画推進のために必要な事業を継続して行っています。



座間市役所 〒252-8566 神奈川県座間市緑ヶ丘一丁目1番1号（郵便物は、郵便番号と「座間市役所+課名」を記入することで届きます）
 ☎046(255)1111(代) ☎046(255)3550 URL <http://www.city.zama.kanagawa.jp/> <http://www.city.zama.kanagawa.jp/m/>
 ◆開庁時間 月曜～金曜日（祝・休日と年末年始を除く）午前8時30分～午後5時15分（第2・第4土曜日の午前中は一部業務を実施）
 ★市民文化会館はハーモニーホール座間、市民体育館はスカイアリーナ座間、総合福祉センターはサニープレイス座間、ふれあい会館はコミュニケーションプラザと表記します。問い合わせは、特に記載がなければ、開庁時間内をお願いします。

[座間市ホームページ](#) [検索](#)

市職員（任期付短時間勤務職員）募集

職 種	社会福祉主事
業務内容	生活保護の決定事務、生活保護世帯への訪問調査など
募集人数	1人程度
応募資格	社会福祉主事任用の資格があり、普通自動車運転免許を所持し、ワード、エクセルの操作ができる方
任 期	6月1日～平成33年3月31日（2年以内で延長の場合有り）
勤務形態	月曜～金曜日のうち4日勤務、午前8時30分～午後5時15分（時間外勤務・休日出勤有り）

- 選考方法 面接試験
 - 申込方法 5月11日（金）までに申込書を〒252-8566座間市役所職員課人事研修係宛てに郵送（必着）または本人が直接担当へ
 - 受験案内・申込書の配布 市役所4階職員課・1階市民情報コーナー、各出張所で配布（市ホームページからダウンロード可）
- 担当 職員課 ☎046(252)7911 ☎046(255)3550

中学3年生までを対象に 小児医療費助成の対象拡大

子育て支援の充実を目的として、10月1日（月）から、小児医療費の通院助成の対象の上限を小学6年生から中学3年生までに引き上げます。

小児医療費の助成を受けるには、「小児医療証」の交付申請が必要です。新たに対象となる子どもがいる世帯には、5月中旬に申請書を送付します。なお、助成制度には所得制限があります。詳しくは、担当へお問い合わせください。

※一部の配布物に助成対象が小学6年生までと記載している物があるのでご注意ください。

担当 医療課 ☎046(252)7213 ☎046(252)7043

公民館まつり出展作品募集

5月25日（金）～27日（日）に開催する「第37回公民館まつり」で展示する作品を、以下の通り募集します。

作品には、題名・住所・氏名（雅号の場合は本名併記）・年齢・電話番号、市外在住の市内在勤者は事業所名を明記してください。

作品名	募集規定
俳句・俳画	俳句はA3までの短冊、俳画は色紙使用（近作雑詠一人2句まで）
短 歌	色紙使用（近作雑詠一人1首）
川 柳	短冊使用（自由題一人2句まで）
絵画・版画	日本画・洋画・版画形式でF10サイズ以内額縁などはガラス不可、掛軸は丈1メートル以内（一人1点）
書 道	毛筆、硬筆で仮表装などの場合は丈1メートル以内（形式等自由一人1点）
写 真	白黒、カラー作品でパネル・額縁などのサイズはキャビネ～ワイド四つ切り（一人1点）
手工芸	展示可能な作品（一人1点）
山野草	
彫塑・工芸	

- 応募資格 原則、座間・入谷・新田宿・四ツ谷・明王・立野台在住・在勤者
- 搬入搬出 ▽搬入＝5月24日（木）午前10時～午後4時 ▽搬出＝5月27日（日）～6月10日（日）午前9時～午後5時（月曜日を除く。初日は午後4時から）
- 申込方法 5月12日（土）・13日（日）午前10時～午後4時に直接市民館2階資料室へ

担当 市民館 ☎046(255)3131 ☎046(252)2776

市民の皆さんからのご意見を「パブリックコメント情報」

「ざま健康なまちづくりプラン（第2次）（素案）」にご意見を

市では、平成17年7月に「健康文化都市宣言」を宣言し、平成20年3月にざま健康なまちづくりプランを策定しました。市民一人一人が、「すこやかで、やすらぎに満ちた地域社会」を目指し、地域社会全体（個人、家庭、学校、地域、企業、行政）がさまざまな分野と連携の下、全ての年代の市民に健康増進を推進し「健康文化都市ざま」の実現への取り組みを進めてきました。平成30年3月をもって同プランの第1次が計画期間満了となり、新たにざま健康なまちづくりプラン（第2次）を策定します。このたび、ざま健康なまちづくりプラン（第2次）素案を作成しましたので、市民の皆さんのご意見を募集します。



皆さんからいただいたご意見に対する市の考えは、市ホームページなどで公表します。

○閲覧場所 市役所2階健康づくり課・1階市民情報コーナー、各出張所、市民館、北・東地区文化センター、図書館、青少年センター、各コミュニティセンター（市ホームページでも閲覧可）

○意見を提出できる方 市内在住・在勤・在学者、市内に事業所などを有する法人またはその他の団体、公募事案に利害関係を有する方

○募集期間 5月14日（月）まで

○意見の提出方法 住所、氏名（法人などは名称と代表者氏名）、電話番号を明記し、任意の様式で〒252-8566座間市役所健康づくり課宛てに郵送（必着）、ファクスまたは直接担当へ（市ホームページから電子申請可）

※市内在勤者は事業所名と所在地、市内在学者は学校名と所在地、法人などは所在地を加えてご記入ください。

担当 健康づくり課 ☎046(252)7995 ☎046(255)3550

連載

自治会トピックス

地域でただいま活躍中！安全・安心な地域づくり！

相模が丘小学校避難所開設訓練（相模が丘地区自治会連合会）

相模が丘地区自治会連合会に所属する相模が丘1～3丁目、カーサ相模台の4自治会が主体となり相模が丘小学校避難所運営委員会を運営しています。平成29年11月26日（日）に市や小学校のご協力を得て開設訓練を行い、防災備蓄倉庫の各種キット類や機材の確認と班作業や他班との連携などを訓練しました。体育館に敷くブルーシートは区画ごとと同サイズで一つにまとめ備蓄倉庫に保管しています。訓練の企画から実施まで自治会が中心になり担っています。避難所は必要とする誰もが利用するものなので、地域の皆さんのため発災時に速やかな避難所開設ができるよう、これからも委員みんなで協力し継続して取り組んでいきます。



避難所でのブルーシート敷作業

相模が丘地区自治会連合会副会長 高倉 守

自治会は、地域住民の安全、安心と地域の発展のため、日頃からさまざまな活動に取り組んでいます。この連載も、多くの自治会員の皆さんの活動に支えられています。自治会への加入などは、自治会総連合会事務局 ☎046(252)8751へお問い合わせください。

担当 市民協働課 ☎046(252)7966 ☎046(255)3550

座間市大風まつり 5月4日（金）・5日（土）

午前10時～午後4時 相模川グラウンド（座架依橋北側）

担当 大風まつり実行委員会事務局（商工観光課内） ☎046(252)7604 ☎046(255)3550